



秋田空港から目的地までらくらく移動



芭蕉さんと白瀬さんに会いに連れてって編 By 秋田エアポートライナー

空港からの足はやっぱり秋田エアポートライナーが便利。目的地まで一人3400円で運んでくれて、格別に安いし、さらに、時間も超短縮になる。こんなに便利なので、気軽に恋する秋田まで行っちゃいます。

空港に降りると運転手さんが笑顔と一緒に案内板を手にして待っていてくれました。象潟駅まで行き、地元タクシーに乗換えて旅の始まり始まり。「象潟は秋田の湘南と言われているほど、気候が温暖ですよ。しかも見所が多いし、美味しい物も多いですよ」と運転手さん。おススメは日本の滝100選にも選ばれた「元滝」と、足を運ぶ。鳥海山からの水が湧き出て滝となっていて、滝のしぶきが自然のマイナスイオン。「あく持ちいいわ〜元気

充電!」それから、歴史と地理の勉強も、九十九島を案内してもらった。「江戸時代には99個の島と88湖のある景勝地で松尾芭蕉も「松島は笑うがごとく象潟は憾むがごとし」とい「象潟や雨に西施がねぶの花」とその

美しさを句にしています。しかし1804年の象潟地震で海底が隆起して陸地化しました。この地形変化も地理学的も貴重なので昭和9年に国の天然記念物に指定されています。「なるほど」と関心したもつかの間、「次のお勉強には行きますか!」「はい!次は白瀬中尉ですね!」と憧れの白瀬南極探検隊記念館へ。建築家黒川紀章氏の建築デザイン。モダンで素敵。館内では昔の南極探検隊の当時を思わせてくれる像やオーロラも見れる。あー素敵です。

「お勉強するとお腹も空くわね」「そうね」と、ゆつくりとランチでしょう。象潟で話題のリーズナブルで美味しいフランス料理のお店で、今の旬のタラのグラタン煮を頂きました。「あゝ至福の時!」またまた納得の好奇心をくすぐる旅がありがとう。今度は何を勉強しよう。いぶりがここにも興味あるわ〜と。私の秋田を巡る旅は、まだまだこれからも続くのでした。

男鹿の旅を楽しんでから、私は秋田ファンになってしまいました。さて、さて、今回は白瀬南極探検隊が南極の地を踏んで100年になるとの話を目にし、行ってみよう、と、また母を連れ出し秋田へレッツ・ゴー。



秋田エアポートライナーとは・・・

- ◎お一人様から予約できる、秋田空港発着の予約制の乗合タクシーです。
- ◎お得な料金でお一人様でも安心してご利用いただけます。
- ◎面倒な乗換えなしで目的地へらくらく移動。
- ◎申込・変更・取消は、ご利用前日の12:00までをお願いします。

予約

秋田市内速籠便→キングタクシー	☎018-867-7444
男鹿半島号・男鹿西海岸号→キングタクシー・秋田中央トランスポート	☎018-867-7444
乳頭号・玉川号→キングタクシー	☎018-867-7444
栗駒号→湯沢タクシー・マルトタクシー	☎050-7502-9711
大曲・中仙号→中仙タクシー	☎0187-54-1051
本荘・象潟号→象潟合同タクシー	☎0184-43-2030

インターネットでのご予約 お申込みホームページアドレス <http://www.airportliner.net>

もっと詳しいことは 秋田二次アクセスを進める会 (事務局) 社団法人 秋田県観光連盟内 TEL 018-860-2267 FAX 018-860-3916 E-MAIL info@akita-kanko.com

由利本荘・象潟方面以外にも横手・栗駒方面、乳頭・玉川方面、大曲・中仙方面、横手・湯沢地区へ行くことが可能です。また他にも大館・能代空港発着の乗合タクシーもあります。